

## Press Release (H29/9/4)

### シンポジウム

#### 「発達障害学生支援における大学と地域の連携体制構築をめざして」

#### を開催します

岐阜大学主催シンポジウム「発達障害学生支援における大学と地域の連携体制構築をめざして」を下記のとおり開催します。

障害による差別の解消の推進に関する法律（略称「障害者差別解消法」）が施行されて一年が経ち、高等教育機関では、障害や疾病のある学生に対する支援体制の整備とその充実に取り組んでおります。この度、発達障害またはその傾向のある学生への修学・就労支援に焦点を当て、大学と地域がどのように連携した支援体制を築いていけばよいかを考えるシンポジウムを開催する運びとなりました。本シンポジウムは、岐阜大学活性化経費（地域連携）による地域貢献を目指した事業で、連携体制構築をめざしていく上で、貴重な機会です。

については、当日の取材について、お取り計らいくださいますようよろしくお願いいたします。

#### シンポジウム「発達障害学生支援における大学と地域の連携体制構築をめざして」

- 日時 2017年9月10日（日） 13:00-17:40（開場12:30）  
場所 岐阜大学サテライトキャンパス（岐阜市吉野町6-31 岐阜スカイウィング37 東棟4階）  
対象 発達障害およびその傾向のある学生の支援担当者  
日程 13:00-15:30 シンポジウム  
「岐阜大学での支援から見るニーズと課題」 船越高樹（岐阜大学）  
「初等中等教育からつなぐ自己理解、自己決定支援」 安田和夫（岐阜聖徳学園大学）  
「就労支援準備と企業とのマッチング」 辻雅靖（Notoカレッジ）  
「就労支援の現状とこれから～タテとヨコの連携を考える」 後藤千絵（ノックス岐阜）  
「青年期・成人期の発達障害支援から学ぶこと」 加藤永歳（岐阜県発達障害者支援センターのぞみ）  
15:40-17:00 分科会（高大連携・在学中支援・就労移行）  
17:10-17:40 全体総括  
18:30- 情報交換会（岐阜駅近郊を予定・有料）  
参加費 無料 ※事前申込み制で定員100名を満たす方にお申込みいただいております。  
主催 岐阜大学 堀田亮（保健管理センター）・船越高樹（サポートルーム）・川上ちひろ（MEDC）

当日は、関係者席を設けますので、受付にお声をかけていただいたのち、そちらに御着席ください。  
写真撮影は可能です。分科会(15:40-17:00)の時間に取材機会を設けさせていただきますので、御時間が許す限り御参加ください。

【問合せ先】

岐阜大学保健管理センター 担当：堀田 亮

TEL / FAX : 058-293-2174

E-mail : horita@gifu-u.ac.jp